

つしそうせい
津市創成

やまじさゆり
山路小百合

録画映像



問 市民に寄り添ったおくやみ手続きサポートデスクの窓口業務を

おくやみ手続きサポートデスク開設に係る窓口業務委託の概要と、その展開についてはどのように考えているのか。

また、各総合支所での手続きは既にワンストップの印象であるが、何か変更される取り組みはあるのか。

答 死亡の届出に伴い必要となる手続きの窓口がワンストップに

おくやみ手続きサポートデスクは、死亡の届出に伴い必要となる各種申請・手続きをワンストップで支援する予約制の専用窓口で、死亡届が提出された翌日には各課が調べた必要な手続きを一覧にまとめ、手続き当日までに亡くなられた方の住所や氏名が印字された書類を用意し、手続き当日はその書類を用いてほとんどの手続きをワンストップで行うことができるようになる。

各総合支所でも、亡くなられた方の住所や氏名を印字する書類の記入支援は既に開始しており、今後は必要となる手続きの一覧を確認することで、よりスムーズな案内や手続きが可能となる。

その他の質疑・質問

- 保育士・幼稚園教諭等就労開始支援金について
- 小学生ライフプラン教育事業について
- 津市民テニスコートの照明について
- 御殿場海岸の駐車場について
- 自治体DXの推進について
- 中心市街地活性化事業について

など

津市民テニスコートの観客席の屋根を、熱中症に配慮した遮熱性の高いものへ改善を



つみらい
津みらい

いしかわ よしのり
石川 禎紀

録画映像



問 幼保小の連続した学び、架け橋プログラムについて問う

令和5年4月から始まった津市教育振興ビジョン後期基本計画において、乳幼児期から小学校への連続した学び、架け橋プログラムの実施は重点施策に位置付けられている。令和4年度に作成されたカリキュラムに基づき、令和5年度はモデル校・園において実践・検証を行うとのことであるが、取り組みの内容が不明確である。現在の取り組み状況と全校実施に向けての今後の展開は。

答 遊びで培った学びの芽生えを小学校入学後の学びにつなげる

令和4年度に津市架け橋期カリキュラム検討ワーキング会議において公私立の園等や小学校の教職員が話し合い、それを基に作成した津市架け橋期カリキュラムを参考に、令和5年度はモデル小学校区において、連携する園等や小学校の教職員によるグループワークを積極的に行い、こどもの姿を語り合ったり、それぞれの活動を参観し合ったりするなどの取り組みを行っている。

令和6年度以降は、モデル小学校区で行われた取り組みを全ての小学校区において実施し、互いの実践について楽しく語り合い、やりがいのある取り組みとなるよう支援していく。

その他の質疑・質問

- 農山漁村振興交付金について
- 生活応援商品券発行事業について
- 消防訓練施設整備事業について
- デジタル地域通貨について
- シェアサイクルの活用について
- 学校運営協議会と地域学校協働本部との連携は
- 家庭学習と授業との連動について

など

物価高騰の影響を受ける市民生活を応援するため、プレミアム付き津市生活応援商品券発行

プレミアム付き「津市生活応援商品券」発行

令和5年度一般会計6月補正予算 物価高騰対策事業 10億3,512万円

生活応援商品券発行事業

物価高騰の影響を受ける市民の生活を応援するため、プレミアム付き津市生活応援商品券を発行

発行総額 35億3,600万円

対象者 市内に住所を有する方全員 272,000人
(商品券購入引換券を送付)

販売額・割額 13,000円分の商品券を10,000円で販売
(プレミアム率 30%)